

iOS dConnectBrowserプラグイン Buildマニュアル Device Connect 1.0対応版

Version 1.0

目次

1. Buildに必要なパッケージ	3
2. Xcode側の準備	3
3. プロジェクトのImport	4
4. 必要なパッケージのビルド	6
付録A: 更新履歴	8

1. Buildに必要なパッケージ

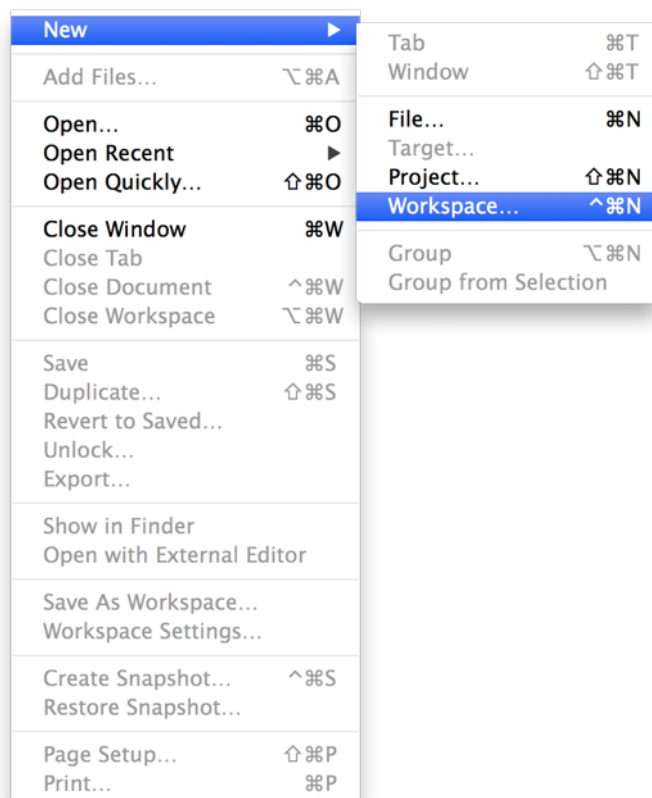
iOS DConnectBrowserプラグインのBuildに必要なパッケージは以下の通りになる。

dConnectBrowser	iOS版DeviceConnect用ブラウザ

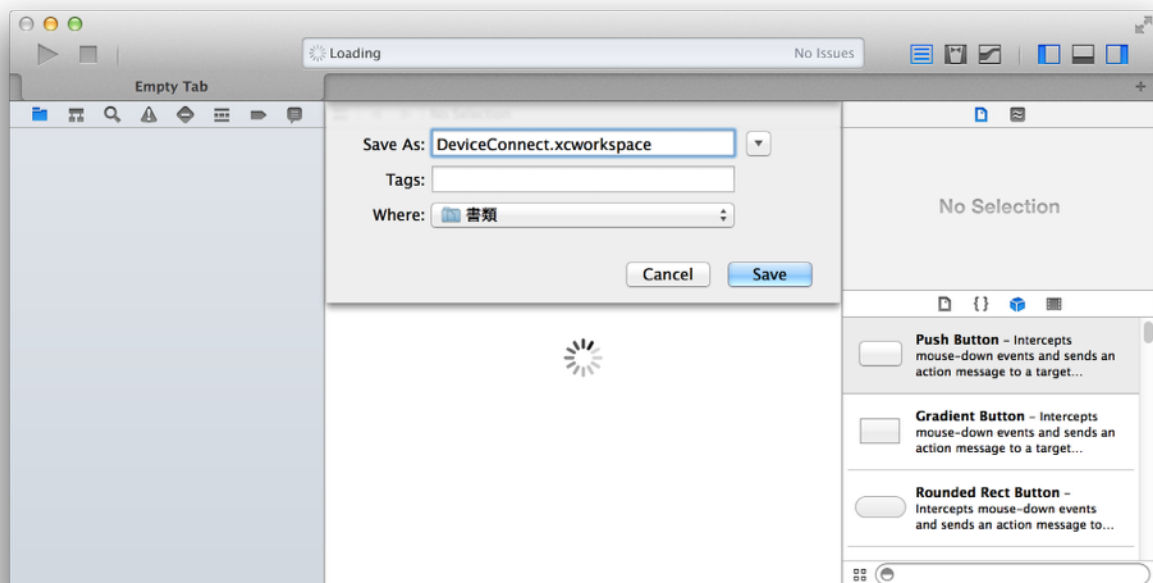
※必要なデバイスプラグインのライブラリなどについては、各デバイスプラグインのビルドマニュアルを参照。

2. Xcode側の準備

iOS DeviceConnectでは複数のXcodeプロジェクトが関わってくるので、それらプロジェクトを一元管理する為の共同作業スペースとしてXcodeのWorkspaceを用意する。

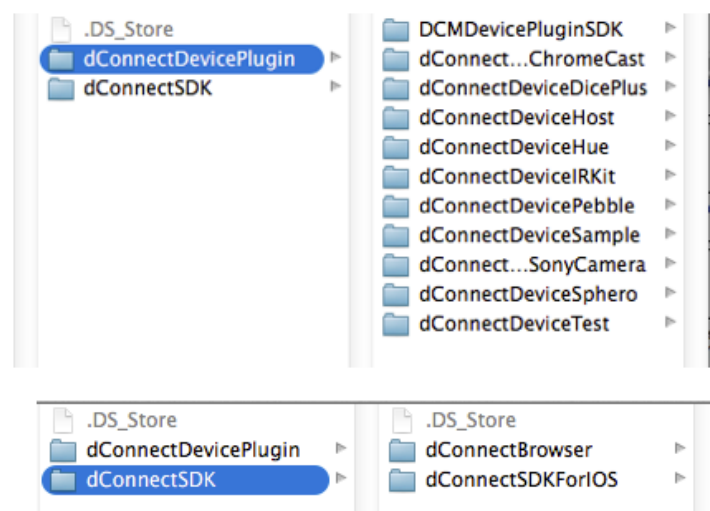


Workspaceの名称と保存場所は特に問わない。



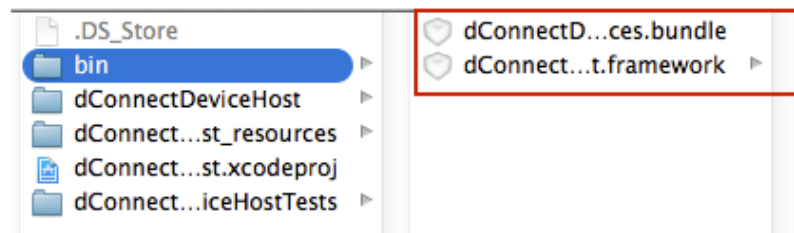
3. プロジェクトのImport

節「iOS DConnectBrowserのBuildに必要なパッケージ」で挙げた物のビルドを行う為にまずWorkspaceに「必要なパッケージ」のXcodeプロジェクトをImportする必要がある。基本的に、ただ実行するだけであれば、以下のようなディレクトリ構造でdConnectBrowser.xcodeprojファイルをWorkspace上にドラッグアンドドロップするだけでよい。その場合、ディレクトリ構造が納品物のままの状態であることに注意すること。つまり、以下のようなディレクトリ構造になっている必要がある。その理由として、dConnectBrowserから、各デバイスプラグインのframework&bundleまで相対的なパス指定が行われているためである。



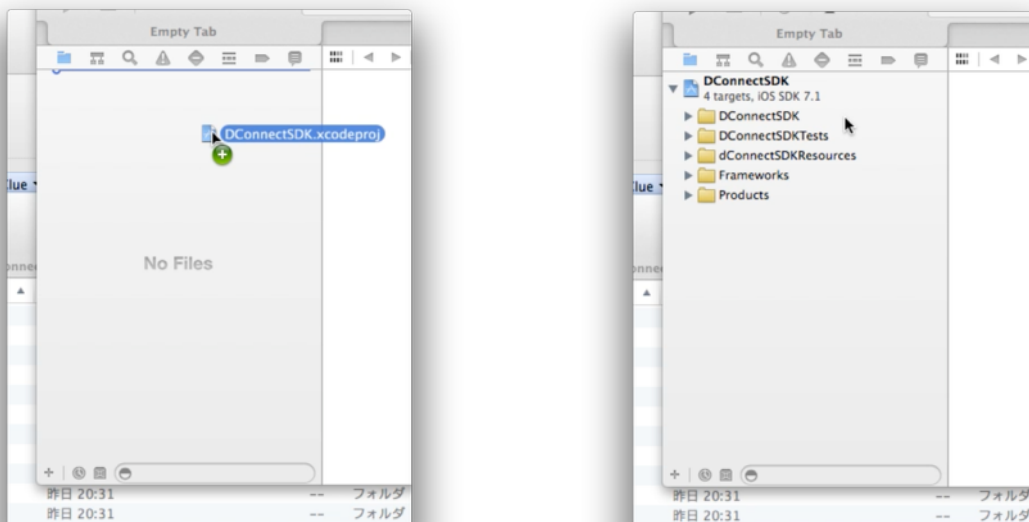
dConnectDevicePluginとdConnectSDKがこの
ようなディレクトリ構造になっていること

dConnectBrowserは、デバイスプラグインのFrameworkとbundleを各デバイスプラグインのbinというディレクトリに格納されているframeworkファイルとbundleファイルを参照している。そのため、各デバイスプラグインに更新があった場合は、buildディレクトリに生成されるframeworkやbundleをbinフォルダにコピーしなければ更新があったファイルが参照されないため、注意すること。



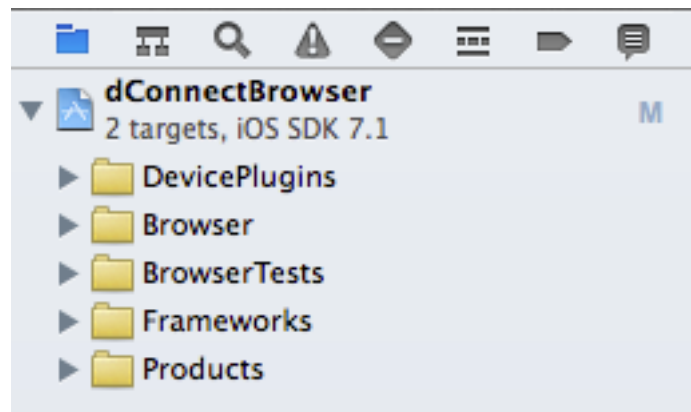
各デバイスプラグインのbinディレクトリを参照している

そして、dConnectBrowser.xcodeprojファイルをworkspaceにドラッグアンドドロップする。基本的には、dConnectBrowserのプロジェクトファイルのみでも動作するが、DConnectSDKや各デバイスプラグインと一緒に編集したいといった場合は、以下のような手順でインポートを行うこと。



プロジェクトファイルをドラッグ&ドロップ。 ナビゲーターにプロジェクトが追加される。

そしてdConnectSDKと同じ手順でiOS DConnectBrowserデバイスプラグインのプロジェクトファイル「dConnectBrowser.xcodeproj」をWorkspaceにImportする。最終的にdConnectSDKとiOS DConnectBrowserデバイスプラグインのファイル一式がナビゲーターに表示されれば完了である。



4. 必要なパッケージのビルド

節「プロジェクトのImport」で必要なパッケージをビルドする為のプロジェクトをImportしたことで、プロジェクトのファイル一式に加え、Workspaceにビルドターゲットという物が追加される。必要なパッケージの内、どれをビルドするかを選択するのに今回使うのがビルドターゲットとなる。

各デバイスプラグインのビルドについては、各デバイスプラグインのビルドマニュアルを参照すること。

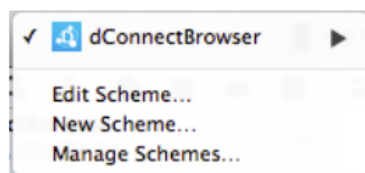
1. dConnectBrowser

そして作業しているXcodeのWorkspace内でのビルドターゲットの切り替え方法であるが、Xcodeのウィンドウの左上、RunやStopボタンの右にあるのが現在選択されているターゲットであり、そのターゲットをクリックする事で表示されるWorkspace内のビルドターゲット一覧から対象のビルドターゲットを選択する事でビルドターゲットの切り替えを行う事ができる。

あとは先ほど示したビルドターゲットのビルド順序でビルドを行う。ビルドを行うにはRunボタンを押すか、ショートカット⌘+Bを使う等して実行する事ができる。



Xcodeのウィンドウの左上に現在選択されているターゲットが表示される。



ターゲットをクリックすると一覧が表示されるので、ビルドしたいターゲットを選ぶ。

また、各プロジェクトにはDebugとReleaseというビルド設定がある。Debugビルド設定は開発段階のデバッグに適したパッケージのビルドを行い、Releaseビルド設定はデバッグ情報を除いて処理速度や成果物のデータサイズが最適化される形式でのパッケージのビルドを行い、エラーが発生しなければiOSの実機上でdConnectBrowserのアプリが実行される。

付録A: 更新履歴

変更日時	変更内容
2014/09/23	初版作成。